

50余名の体験で知る

沖縄戦展



那覇市歴史博物館 提供

●了んが、こんがる原が野があふかい。
敵の地も誰へない、地も分かん、
何も分かん所へたは切り込みといつて
と泣き野あふ、それと他にいた同卒をが
殺るが死んでくりにてはくわがあるか。
他の部は吾天降だ、他の原の所にも敵
が入つてい。生そこるか死んでるか全然
分からん。彼でも泣かぬのに、お前と殺
るが死んでくりにてはいてどうするんぞ
と思つて大喧嘩が始まつた。
(作家宮本三郎遺稿、
沖縄戦のそと)

【展示内容】

- ・沖縄戦の証言パネル (体験者50余名)
- ・沖縄戦の写真パネル (同地点の現在の風景を同じアングルで撮影した写真も展示)
- ・当時の資料 (艦砲射撃の砲弾の破片、軍靴、銃弾で穴の空いた水筒など)
- ・上映コーナー (証言映像、米軍撮影動画など)

【同時開催】沖縄戦を語る・ミニ講演会 会場：エルおおさか内会議室

6月18日(土) 18時～19時 川瀧 彰さん(名護市・市史館さん保蔵社員)

6月19日(日) 14時～15時 中山きくさん(元白梅学友会)

日時：2016年6月17日(金)～20日(月) 10時開場、入場17時まで

会場：エル・おおさか(大阪府立労働センター) 9F

ギャラリー2 [入場無料]

大阪市中央区北浜東3-14

京阪・地下鉄谷町線「天満橋」駅 西へ300m

京阪・地下鉄堺筋線「北浜」駅 東へ500m

主催：戦場体験放談保存の会

TEL 03-3916-2664 (火木土日祝) E-mail: senjyou@notnet.jp